

2015年9月26日

【ブルーリボンキャラバン】
もっと知ってほしい大腸がんのこと in 弘前
アンケート結果及びご寄付の報告

2015年9月13日(日)弘前文化センター 中会議室にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は125名の方が参加され、うち32名の方からご意見を頂きました。(回収率25.6%)。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は4,038円です。物販は23,500円でした。頂きましたご寄付はCNUのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせていただきます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① 弘前大学医学部附属病院内の掲示・スタッフからの案内にて	28.1%
② ほかの病院でのポスター掲示・フライヤー配布にて	18.8%
③ キャンサーネットジャパンのWEBサイトにて	3.1%
④ 友人・知人に誘われて	15.6%
⑤ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	21.9%
⑥ その他(Facebook・広報誌など)	12.5%
無記入	0.0%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

① 性別：男	28.1%
：女	71.9%
無記入	0.0%

平均年齢：56.7歳

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者(治療開始前)	0.0%
(通院治療中)	3.1%
(治療後フォロー中5年以内)	6.3%
(治療後5年以上経過)	3.1%

(無記入)	0.0%
② 患者の家族・友人	25.0%
③ 医療関係者(医師)	0.0%
(看護師)	9.4%
(薬剤師)	6.3%
(その他)検査技師・MSW・業者	9.4%
(無記入)	12.5%
④ その他(一般・健康管理士・主人が検査予定など)	15.6%
無記入	9.4%

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	9.4%
② 家族や知人が大腸がんだから	25.0%
③ 大腸がんに関心があるから	53.1%
④ 講演者に関心があるから	25.0%
⑤ その他	6.3%
無記入	0.0%

*その他詳細

- ・在宅医療に何か役立つことはないだろうか？協力できることは？と思い参加しました。
- ・大腸がん患者さんに直接関わっているので。

(5) あなたは本日のセミナーについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	34.4%	・講師ともに聞きやすく、時間が丁度良かった。
② まあ満足	50.0%	
③ あまり満足していない	0.0%	
④ 全く満足していない	0.0%	
⑤ どちらとも言えない	0.0%	
無記入	15.6%	

(6) 講演に関するご感想を教えてください。

■ 基調講演 1：西川 晋右先生「大腸がんの概要～もっと知ってほしい大腸がんのこと」

① 大変参考になった	50.0%
② 参考になった	46.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	3.1%

■ 基調講演 2：村田 暁彦先生「大腸がんの外科的治療とその後の生活」

① 大変参考になった	56.3%
② 参考になった	37.5%
③ 参考にならなかった	3.1%
④ どちらとも言えない	3.1%
無記入	0.0%

■ 基調講演 3：佐藤 温先生「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的薬治療）」

① 大変参考になった	81.3%
② 参考になった	12.5%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	6.3%

■ 情報提供：青木 広美さん「がん相談支援センターになんでもご相談下さい」

① 大変参考になった	37.5%
② 参考になった	53.1%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	3.1%
無記入	6.3%

■ Q&A トークセッション

① 大変参考になった	25.0%
② 参考になった	18.8%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	56.3%

(7) 参考になった、役に立ったブースに○印をお願いします。

① 中心静脈ポート（CVポート）（株式会社メディコン）	21.9%
② 弘前大学医学部附属病院 がん相談支援センター	34.4%
③ 日本オストミー協会 青森県支部	15.6%
④ 若い女性オストメイトの会「ブーケ」	18.8%
無記入	50.0%

(8) 本日のセミナーで一番得たことや、分かったことは何ですか。

【大腸がん患者の家族や友人】

- 外科手術や腹腔鏡施術の現場に VTR は、滅多に見られない臨場感に出会うことができた。日進月歩の医学、薬学など医療全般の情報、特に抗がん剤の進歩と効用の範囲が広がってきていることに期待感を持った。
- 上行結腸癌は、便潜血など自覚症状が現れにくいことがわかった。(西川先生) ラパロ LACS、ダヴィンチ手術の映像が見れた事で難度が理解できた。(村田先生) 佐藤教授のお話から医療従事者とは共同作業、協力者であり豊かな人生を送るために心強く伺いました。医療従事者とのコミュニケーションはとても大切だと経験済です。
- 優しいドクターが多くいるのですね。

【医療関係者】

(その他)

- 先生方が専門用語だけでなく、一般の患者さんにも理解できるように説明下さりとても良かったです。また、相談窓口があることを知らない人もたくさんいるので、相談支援センターがあるという詳細な説明がとても良かったです。この輪がもっと大きな輪になるように協力していきたいと存じます。(検査技師)
- 医療で活用して、より豊かな人生を送れるように、サポートすることを改めて思いました。若い方の聴講者が少ないことが残念です。(MSW)
- がんの進行状況や、内視鏡、外科的オペなど、漠然としていたものがわかりやすく説明され、大変参考になった。(業者)

【その他】

- 一人で悩まないで「がん相談支援センター」を利用する方法もあることがわかった。特に弘大では月一回不定期で土曜日開放日があることが分かり、今後大変有効だと思われた。(一般)
- 病気になった際、最近の治療法が確立していると思いますので、医療者の方々と安心して療養できると思えました。(健康管理士)
- これからの参考になりました。(主人が検査の予定)

(9) 患者さん個々で薬剤の効き方が異なる場合があり、それに合わせた「個別化治療」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	43.8%
② 知らなかった	40.6%
無記入	15.6%

(10) 薬剤の効き方に関係する遺伝子検査「RAS 遺伝子検査」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	40.6%
② 知らなかった	40.6%
無記入	18.8%

(11) もしあなた（家族も含む）がこれから大腸がんの治療を受けるとした場合、「RAS 遺伝子検査」を受けたいと思いますか？

① 検査を受けたい	68.8%
② 検査を受けたくない	6.3%
③ 検査を受けないだろう	0.0%
無記入	25.0%

*受けたい理由

- ・両親ともに大腸がんのため。
- ・未知の遺伝子変異も検出する利点があるから。その患者さんに効果が期待できる薬剤選択を行えるため。
- ・本人が治療に適しているかどうかの必要性。
- ・効果のある治療を受けたいので。
- ・妹が大腸がんで24年の11月に亡くなったので、検査を受けてみたいです。
- ・効きそうな気がするから。
- ・アービタックスの使用を考えたい。

(12) がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	3位	37.5%
② 生存期間の延長	1位	53.1%
③ 生活の質（QOL）の維持	1位	53.1%
④ 副作用が少ない	4位	34.4%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	5位	31.3%
⑥ 経済的負担が少ない	6位	18.8%
⑦ その他	7位	0.0%
無記入		15.6%

(13) 化学療法薬剤でご存知のものがありましたら、番号に○印をお願いします。（）内はブランド名。

① ベバシズマブ（アバスチン）	11	34.4%
② セツキシマブ（アービタックス）	8	25.0%
③ パニツムマブ（ベクティビックス）	6	18.8%
④ オキサリプラチン（エルプラット）	7	21.9%

⑤ イリノテカン（カンプト）	10	31.3%
⑥ カペシタビン（ゼロータ）	9	28.1%
⑦ テガフル・ギメラシル・オテラシカリウム（ティーエスワン）	9	28.1%
⑧ トリフルリジン・チピラシル塩酸塩（ロンサーフ）	6	18.8%
無記入	19	59.4%

（14）治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	14	43.8%
② インターネット	13	40.6%
③ 同じ病気の患者	3	9.4%
④ がん患者会	5	15.6%
⑤ 患者団体・患者支援団体	2	6.3%
⑥ 病院の相談窓口	8	25.0%
⑦ NPO などの相談窓口	2	6.3%
⑧ その他（主治医から・友人の医師など）	3	9.4%
無記入	9	28.1%

（15）インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？（複数回答可）

① 誰が書いているか、明示されている	9	28.1%
② 情報の出典が明記されている	10	31.3%
③ 情報の更新日が明記されている	10	31.3%
④ 情報発信の目的（営利・非営利）が明確にされている	7	21.9%
⑤ その他（うのみにしない・基本的に信頼していないなど）	2	6.3%
無記入	13	40.6%

（16）治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	14	43.8%
② 医師情報（専門医など）	13	40.6%
③ 治療法の情報	17	53.1%
④ 薬剤に関する情報	13	40.6%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	11	34.4%
⑥ 医療費に関する情報	11	34.4%
⑦ その他	0	0.0%
無記入	8	25.0%

～セミナーに参加されたご感想・ご意見等を下記に記載下さい。～

【大腸がん患者】

(治療後フォロー中5年以内)

- 術後5年以降が不安。

【大腸がん患者の家族や友人】

- 先生方始め、ご多忙の中、有益な場と時間を設けて下さって感謝です。
- 先生方、お忙しい中参考になる情報提供の機会をありがとうございます！

【医療関係者】

(その他)

- 今日とは色々なことが勉強でき、本当に参加して良かったと思います。我々の職場にもいろんな相談をしてくる方がおりますが、一番は医療費の件、次に仕事をしている人はこれからの仕事への不安、夜、突然痛みや症状に変化があった時の不安などの訴えがあり、地域に協力できるよう、24時間365日体制で電話相談も受けています。(サロンがあり)がんサロン様と協力し合って一人でも多くの方に不安を取り除けてもらえるよう支援したいと存じます。(検査技師)
- 肺がん in 弘前をお願いいたします。(MSW)

(無記入)

- 改めて勉強になりました。ありがとうございました。

【その他】

- スタッフの方々へ。色々とお疲れ様でした。今後も継続して下さい。(一般)
- 佐藤先生の講演が、とても分かりやすい内容でした。ありがとうございます。(健康管理士)